

藤島こりす保育園の民営化 十分な理解得られないまま 9月議会に提案の方針

説明会に3法人

鶴岡市は来年度から藤島こりす保育園の民営化を実施する方針で、指定管理者の公募を6月29日から7月28日の期間でおこない、8月上旬に選定委員会で審査を行い9月議会に提案するとしています。

7月2日におこなわれた説明会には、藤島いなば幼稚園や藤島児童館を運営している学校法人いなば学園と、特養ホームふじの花荘を運営している社会福祉法人ふじの里、加茂地区の立正保育園を運営している社会福祉法人立正会の3法人が出

席しました。

今年度に入ってから保護者に対する民営化の説明会がおこなわれましたが、十分な理解は得られていません。指定管理を受けるとなると、保育士の採用や大規模保育園の保育体制の検討など十分な準備期間がないまま手を上げる事態となっており、市の早急な進め方に不安の声もあげられています。

大規模保育の問題

藤島こりす保育園は3歳児と5歳児を保育し、定員220人で県内最大規模です。

現在入所児童数は188人、3歳児4クラス、4・5歳児各3クラスで運営しています。大規模保育園は、一人の子どもの目から見れば200人前後の集団は大変な脅威で、多人数に慣れるまできめ細かな保育体制が大切になります。

「一人ひとりに目が行き届く」保育も難しく、職員数も多くなり、職員間の意思統一や連携などの円滑さに課題が多くなります。

以前の児童館保育にあった地域や小学校との連携も薄く、家庭の子育て支援に果たす役割も難しくなります。

行革による民営化

保育所の民営化は、行財政改革による市職員の削減を目的に、民間に安い人件費で保育を担わせるものです。

市の5つの公設民営の保育所では、常勤保育士のうち正規職員は4割で非正規は6割となつていきます。

保育の現場では経験がものを言う場面が非常に多く、保育士が豊かな経験を積んでいくある程度安定した期間が必要で、不安定雇用の非正規では難しくなります。

行革による民営化は、賃金水準の低下や待遇悪化をもたらし、人口減少や地域の衰退、市民の貧困化を招きます。子どもの発達を保障する保育の公的責任は大きく、民営化では行政の責任が果たせません。

新町橋歩道橋の撤去

都市計画道路藤島駅前笹花線の未整備区間について、新町橋東側は用地買収が終わり、8月着工、降雪前まで完了したいとのこと。

新町橋は長寿命命工事をあこない生かしますが、北側に新たに歩道橋を設置し、その後県では南側の歩道橋を撤去もしくは市に払い下げたいとしています。

市では払い下げを受けても5年に1度の点検に30万円、10年に1度の塗り替えに300万円、将来撤去すれば1500万円など市の負担が生まれるとしており、市民に撤去の理解を求める考えです。



藤島こりす保育園（藤の花1丁目）

鶴岡市の公設保育所 ()内は指定管理開始日	
公設公営	いづみ保育園 大東保育園 かたばみ保育園 西部保育園 南部保育園 こりす保育園 藤島こりす保育園
公設民営	朝日保育園 貴船保育園 東部保育園 松原保育園 由良保育園
	山形市野向 黒町新町 黒町海町 新美原町 藤島一丁目 藤島字花合 下名川字落合 黒町後田 日出一丁目 宝町 由良1丁目
	木会 (H25.4) 百寿会 (H21.4) 泉会 (H22.4) 泉会 (H18.4) 由良保育園運営委員 会 (H16.4)

藤島歴史公園の開園式 22日開催し祝賀会も

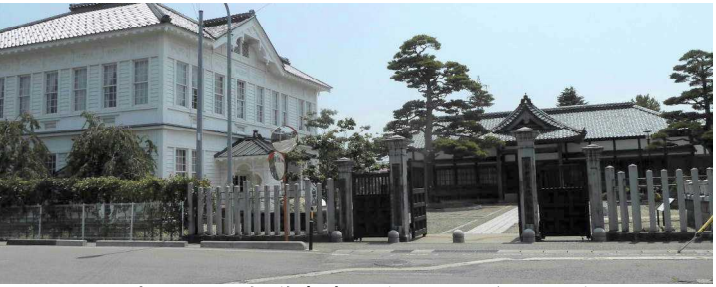


藤島歴史公園の開園式が22日午前10時から開催され、日本一ふじの里づくり推進委員会（小野寺裕会長）による開園記念祝賀会が午後6時から藤島地域活動センター大ホールで

開かれます。

歴史公園は平成23年度に住民参加によるワークショップがおこなわれ基本計画と基本設計を策定し、24年度に実施設計、25年度に用地取得と電柱移設補償及び土地造成、26年度に公園整備が完了し、26年度繰越明許としてトイレ、あずまや、芝生等の工事が発注され、27年度に案内板と周囲柵工事が完了し、総事業費は約3億円となっています。

全国で郡役所と郡会議事堂の 現存は東田川郡役所が唯一か



旧東田川郡会議事堂（左）と郡役所（右）

化庁の浅野啓介文化財調査官が「近代の史跡と旧東田川郡役所について」と題し講演しました。

そのなかで、「旧東田川郡役所・郡会議事堂については、現存する郡役所としては役所と郡会議事堂の両方が残るのは唯一かもしれない」と述べました。

筆者はかつて『民報藤島』に同じような見解を書きました。

はからずも「お墨付き」をいただいたことになりまし。なお現地研修として参加者が視察されたということです。

戦争法案「私たちが止める」広がる運動 劇的発展

共同行動 文化人 学者 宗教者

青年学生 女性 弁護士 世論

赤身につけ全国で

全弁護士会が意見書

9条 違憲すな

幅広い参加 大規模に

草の根 地域で地方議会で

宗教・宗派超え行動

アピール賛同8952人

世論 急増する「反対」6割に

しんぶん赤旗 7月9日付

戦争法案「私たちが止める」 運動広がり「反対」急増

—「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

最近確認された庄内唯一現存する鷺畑山古墳群とともに、藤島地区の史跡として大切に保存・活用して行きたいものです。（青山）

案に反対する宗教者の会」を結成、法衣を着て抗議行動に参加。「安全保障関連法案に反対する学者の会」のアピールへの賛同は、1ヶ月足らずで8952人の広がり。文化人では、山田洋次・日野原重明・瀬戸内寂聴さんらが呼びかけている。地方議会でも、325議会が反対・慎重審議の意見書を提出、県議会は岩手が反対、三重など3県が慎重審議を議決している。



彼等の本音が出た

今、自公が成立を急いでいる平和で安全と名をつけた法律案は、11もの法律を1つで処理しようとしている。当然80時間かければよいなんてモンじゃないんだヨ。時間を掛ける程危険性が見つか

る。まず、青年学生、SEALDs(シールズ)自由と民主主義のための学生緊急行動は、6月から毎週金曜夜に国会正門前抗議行動を定例化、10日には15000人。女性は、「女の平和」国会ヒューマンチェーン・女性のレッドアクションなどと名づけて、赤い物を身につけて、パレード、シール投票、リレートークなどで「一人も戦争に行かせない」と訴えている。宗教者は、宗派を超えて「もう黙ってはいられない 戦争法

各層・各界の共同も広がりを見せ、6月24日の国会包囲行動に法案提出後最大規模の3万人が集まった。当地では28日(火)18時半から鶴岡公園で、第2回市民集会が予定され多くの参加を呼びかけている。これらの力で、世論調査も「反対」が急増、毎日53%から58%へ、共同通信は11・1ポイント増、内閣支持率も不支持が初めて支持を上回った。

くなり、首相の支持率は下がるんだぜ。

▼国会の論戦が進めば新しいことが出るのだから、それ以上は知らないであろう者達の学習会がアレだ。自分達が気にくわない新聞はツブセ、ときたネー。▼そのツブシ方も、広告宣伝費が入らないように財界に手を廻せ、とは具体的なモンダ。

▼終戦までは大本営発表を知らせるのが主で報道の自由はないのだから、赤旗は出版停止だったんですよ。

▼話は沖縄の2新聞だったが、本当は朝日・毎日・東京なのだと名前を出したんだ。

▼長年掛けて教育を変え、秘密保護法を作り、イヨイヨ戦争できる法律を作れば、新聞で本当のことを書かれては困るんだト。彼等の本音が出たんだぜ。

▼そんなことさせテナルか。廃案にさせなくては、ナーみんな。

(石川)